

# 平成30年度卓越した技能者 (現代の名工)を決定しました

〜 鑄込工いこみこうのこいずみ小泉正弘氏まさひろをはじめ150人を  
11月12日に表彰〜

卓越した技能者の表彰制度とは

昭和42年に創設した「卓越した技能者の表彰制度」は、卓越した技能を持ち、その道で第一人者と目されている技能者を表彰するもので

## ◆平成30年度 代表的な技能者について

被表彰者氏名	年齢(※)	職種	就業地
小泉 正弘氏	73歳	鑄込工	京都府
山下 壽志氏	56歳	板金工	愛知県
石田 幸平氏	45歳	電気めっき工	広島県
平良 恒雄氏	70歳	ガラス吹工	沖縄県
大林 登美子氏	90歳	美容師	京都府
出町 睦子氏	82歳	表具師	富山県

※ 年齢は平成30年11月1日現在

す。この制度は、技能の世界で活躍する職人や技能の世界を志す若者に目標を示し、技能者の地位と技能水準の向上を図ること、また、技能者の模範として、将来を担う優秀な技能者の確保・育成を進め、優れた技能を次世代に継承していくことを目的としています。創設以来、平成30年度までに、6,346名の方が表彰されています。

### 高階厚生労働副大臣より 表彰状を授与

厚生労働省では、平成30年度の卓越した技能者(通称「現代の名工」)の表彰対象者について、鑄込工として伝統的な蠟型鑄造ろうがたちゅうぞう技法による青銅器の製作や古代の鑄造技術の考察を踏まえた銅鐸の復元製作に卓越した技能を持つ小泉正弘氏をはじめと

した150人を決定し、11月12日(月)に東京都新宿区のリーガロイヤルホテル東京で表彰式を行いました。

本式典に出席した高階厚生労働副大臣は、「現代の名工となられた皆さまの今後のご活躍は、将来を担う若者にもつくりや技能の道への第一歩を踏み出させ、若年技能者自らが技能向上に取り組み契機となるものです。今後とも、皆さまがその卓越した技能と指導力をもって、広く技能者の模範として、後進の育成に一層積極的に当たっていただきますことを期待しています」と挨拶しました。



被表彰者に表彰状を贈る高階厚生労働副大臣



被表彰者代表より謝辞を受ける高階厚生労働副大臣

詳しくは、厚生労働省HPの以下をご覧ください。

◆平成30年度の被表彰者及びその技能功績について  
ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 2018年11月 > 平成30年度卓越した技能者(現代の名工)を決定しました  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02235.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02235.html)

◆卓越した技能者(現代の名工)の表彰制度について  
ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 人材開発 > 「卓越した技能者(現代の名工)」表彰制度のコーナー  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/jinzaikaihatsu/meikou/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/meikou/index.html)